

() 月 () 日 () 曜日 ヒトの体のつくりと運動①

4年 組 番 名前 ()

他の教科と同じように、印刷してノートに貼ってもよいですし、
ノートに直接書いてもよいです。書き方が分からない人は「ノートの書き方」を見てね！
明日以降のものも同じです！

思い出してみよう

① どんな時に、体を動かしているだろう。書き出してみよう。

例：ける、野菜をきる

☺ いくつ書き出せましたか？ 5個以上○ 10個以上は◎

観察

② 書き出した動きを、ヒトはどうしてすることができるだろう。

実際に、自分のうでや手、あしなどを動かしたり、さわったりしてみよう！

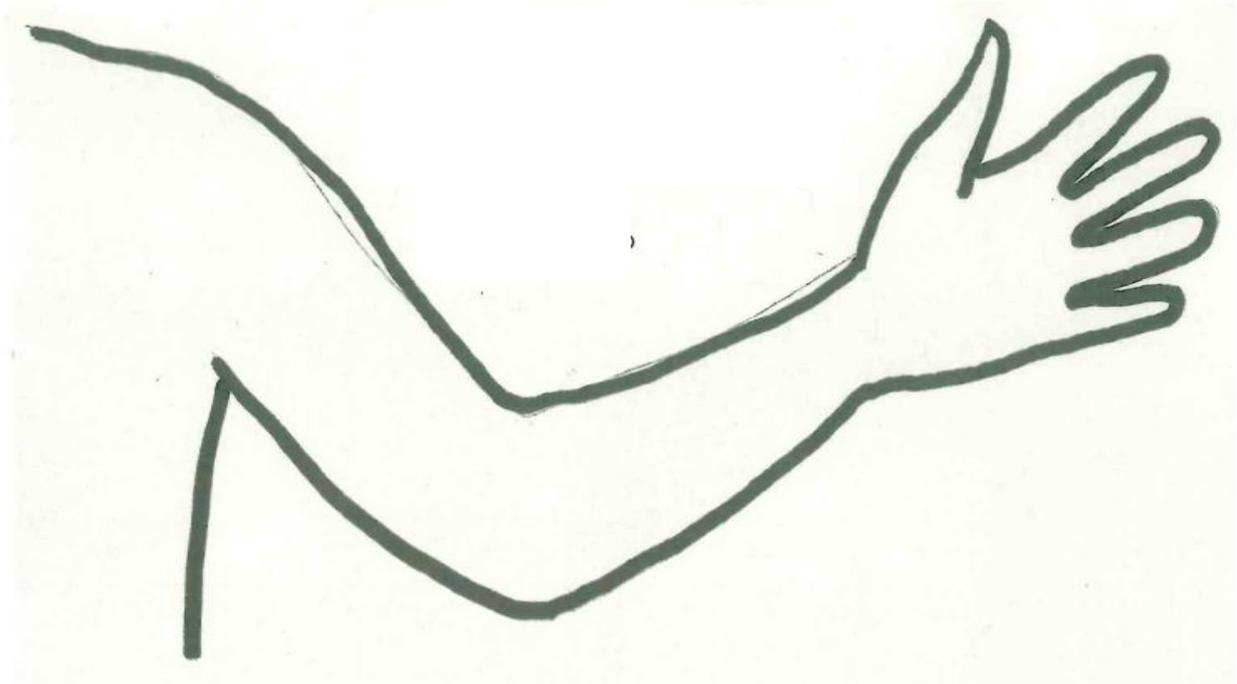
何か気付いたことを、どんどん書きましょう。(かたさや柔らかさ、曲げるや曲げられない、など)

予想しよう

さらに、深く考えてみよう！

うでの中で、ほねがどのようになっているのか、予想してかきましょう。

◎ 絵が上手・下手は関係ないです！大切なのは、楽しく考えて書くことができますよ！ファイト！



振り返る

この学習の中で、もっと調べたいことや、疑問に思ったことは何でしょう。

疑問文で書くことにチャレンジしてみよう！

「どうして～だろう。」「どれくらい～だろう。」「～はどうなっているのだろう。」

◎ 疑問をつくることは、とても難しいことです。それにも関わらず、たくさん疑問が出せた人は、すばらしいです！自分を自分でほめてあげよう！
次回からは、みんなの疑問を解決していきましょう！

◎ 今日は、「体を曲げる」ことについての疑問を解決していきましょう！

学習問題

体を曲げることができるのは、どうしてだろう。

予想 ◎ 自分の体の中で曲げられるところがどこでしょう。教科書 89 ページ
どうして曲げられるのか予想してみましょう。

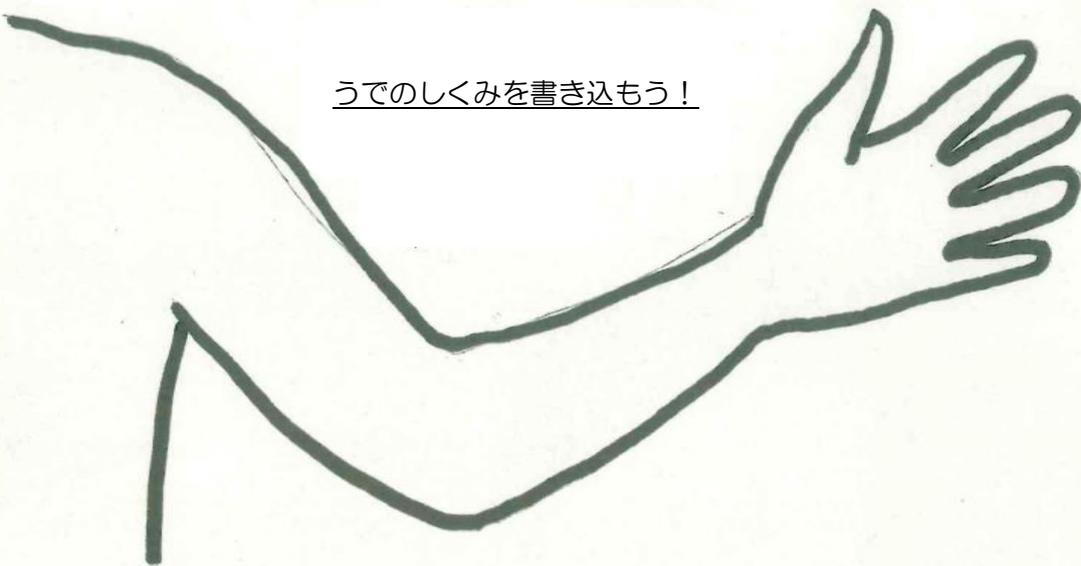
Blank box for drawing or writing predictions.

調べる ◎ 予想があっているか確かめていきましょう。

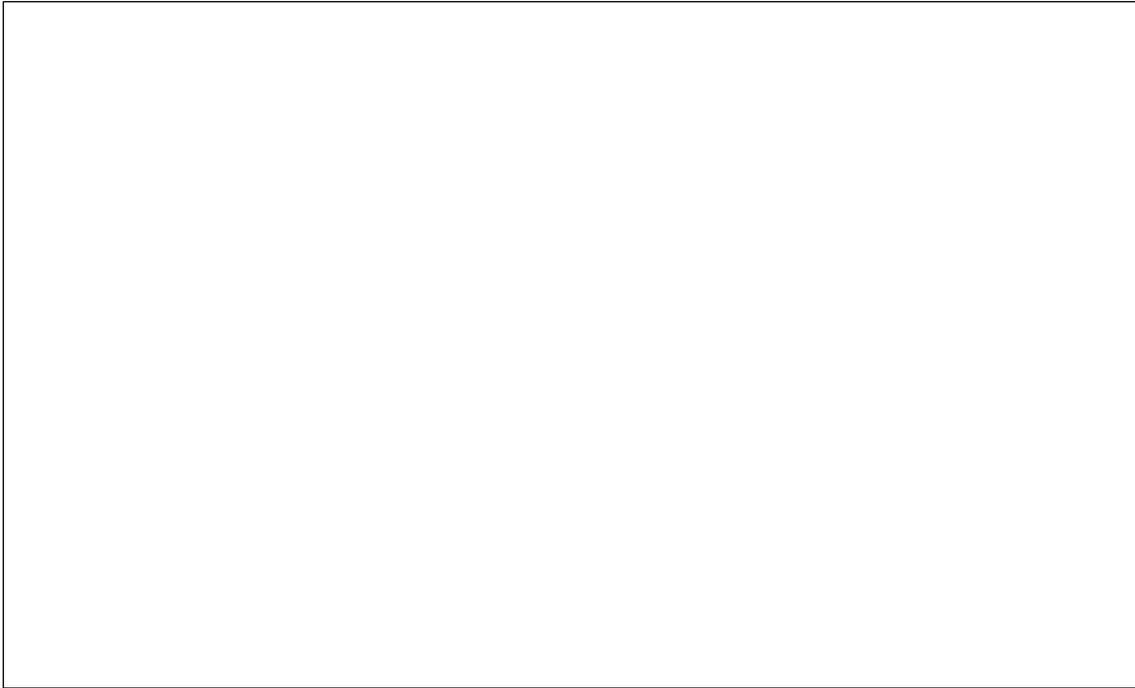
教科書 88～90 ページなどを使って調べて、文や絵、記号などを使ってまとめましょう。 もう一度、自分のうでを曲げて観察するのもよいですね。

- ヒトの体には、かたくてじょうぶな () と やわらかい () がある。
- ヒトの体には、たくさんの () があり、わたしたちの体を支えている。

うでのしくみを書き込もう！



調べる



☺ 調べたことをまとめることは難しいですが、よくがんばりましたね◎

まとめ ☺ 調べたことをもとに、学習問題に対する答えを考えよう！

○体を曲げることができるのは、ほねとほねのつなぎ目があるからである。
このつなぎ目を、() という。

振り返り ☺ 発見したことや、さらに知りたい、不思議だなと思ったことは何ですか。生活とつなげて考えながら振り返りましょう。



☺ つなぎ目の仕組みのおかげで、自由に体を動かせるっておもしろいですよね！
でも、関節だけあれば、体を動かすことができるのかな・・・？